

令和6年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
12月9日	12月23日	<p>原駅と片浜駅の地域間格差・大手町のバス停について 原駅は新築の広い駅前ロータリーや綺麗な温水洗浄便座付きの公衆トイレ、屋根とベンチ付きのバス停等、至れり尽くせりの素晴らしい環境だと感じる。一方、片浜駅はと言えば、バスと乗用車が交錯する窮屈なロータリーや、トイレトペーパーのカスが堆積する等、掃除している形跡が見られない臭う公衆トイレ(特に男子小便器のビニール製の床は腐食の影響かフニャフニャで今にも抜けそうである)、申し訳程度の小さな屋根と今にも壊れそうなベンチで雨の日にはズブ濡れ不可避のバス停と、全体的に酷い環境だ。私はこの地域間格差に疑問を感じており、片浜駅も用地的な制約等はあるとは言え、せめて公衆トイレからでも改善してほしい。</p> <p>ところで、三菱UFJ銀行沼津支店前の大手町バス停(片浜駅方面行)について、屋根は飛ばされ支柱は強度に錆びており今にも朽ち果て倒れそうだが、市役所の職員は誰も疑問に思わないのか。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。</p> <p>この度ご意見をいただいた片浜駅前について、現在の状況を確認したところ、バス停に架かる屋根の雨どいが破損し、ベンチも老朽化していたことから、屋根の修繕とベンチの取替えを実施することといたしました。</p> <p>片浜駅公衆トイレにつきましては、経年による劣化も一部見られることから、年度内に公衆トイレ内の床修繕を実施するほか、汚れを落とすため高圧洗浄機を用いた清掃を実施することといたしました。トイレ清掃は、片浜地域の地元自治会から成る片浜駅愛護会に週1回以上の清掃作業を委託しておりますが、今回ご意見をいただいた点について、現地を確認した上で、より念入りに清掃を行ってまいります。ご指摘いただいた臭いへの対策につきましても、清掃強化に加え現在設置している消臭剤の交換回数を増やすなどの対策を実施してまいります。</p> <p>三菱UFJ銀行沼津支店前の大手町バス停につきましても、ご意見いただいたとおり、屋根がなく、支柱等に錆が多く発生していることを確認したため、設置者である富士急シティバスと協議し、年度内に支柱等を撤去することといたしました。</p> <p>市といたしましては、今後も引き続きバス事業者や愛護会などの関係者の協力をいただきながら、公共交通を利用しやすい環境になるよう努めてまいりますので、ご理解ご協力をお願いいたします。</p>	まちづくり政策課 道路管理課

令和6年10月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
9月27日	10月9日	<p>静浦～口野間の自転車での移動について 静浦～口野間は道幅が狭く、自動車、自転車に関わらず非常に危険な道路となっている認識です。(私自身、走行中にトラックに潰されそうになり、路肩に移動する中で自転車を廃車にするといったこともございました。) 静浦～口野間の中でも旧道を利用できる多比港～口野は比較的安全に移動することができますが、静浦漁港、獅子浜、江浦を安全に走行する方法は現時点では車の少ない深夜から早朝に通り返ける以外にございません。 そこでご提案なのですが、もし、旧沼津市立静浦中学校を通り抜けすることができますと、獅子浜、江浦をスキップして口野の手前まで抜けることができるのではないかと考えておまして、ご検討いただけないかとご連絡いたしました。 本日、本能寺脇の道を旧沼津市立静浦中学校まで走行しました。 整った道とは申せませんが、安全には変えられないと思いますのでご検討頂けますと幸いです。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 本市では、歩行者と自転車による事故や海岸線をはじめとしたサイクリストの増加に対して、安全性の向上を第一に、道路や交通状況に応じた自転車通行空間の整備が必要と考え、自転車の車道通行が原則であるという観点のもと、沼津市自転車ネットワーク計画を策定し、安全で快適な自転車利用環境の整備を推進しております。 国道414号は、沼津市自転車ネットワークの計画路線ではあるものの、交通量が多い幹線道路で、幅員の狭い路線であることは認識しております。 ご意見については、道路管理者である静岡県にも伝え、現道に対する自転車と歩行者の安全確保について検討を依頼しました。</p> <p>また、通り抜けについてご提案いただきました旧沼津市立静浦中学校は、現在ロケ撮影の施設や一部倉庫として活用し、入口には侵入防止のため門を設置し施錠しています。 施設の防犯面や、周辺の急峻な道路状況など利用者の安全面の観点から、現状では旧沼津市立静浦中学校の開放の予定はございません。</p> <p>今後も、関係機関と連携し、安全・安心な自転車通行空間の確保について検討してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	建設デザイン 政策課 観光戦略課
10月7日	10月17日	<p>市役所前のハレノヒサイクルの管理について 市役所前にある、ハレノヒサイクルの管理についてお尋ねします。 ハレノヒサイクルの専用駐輪スペース(以下、ステーション)に、沼津市役所の来庁者の物と思われる自転車や原付バイクが当たり前のように停まっています。土日は見かけないので来庁者がやっている可能性が高いと思います。 ハレノヒサイクル専用の自転車が止められない時があり、迷惑です。 来庁者が所定の場所以外に止めようとしたら注意する人間はいないのでしょうか。守衛は自動車のみ見れば良いということになっているのでしょうか。 ステーションに駐輪禁止のステッカーは貼ってありましたが、ステッカーが小さい上に目につかないような場所に貼ってあり、意味がありません。 以前、市がハレノヒサイクルの割引クーポンを配布して利用を推進していましたが、まずは自分のところの近くにあるステーションの管理が先ではないですか。</p>	<p>この度は、シェアサイクルサービス「ハレノヒサイクル」のご利用にあたり、ご不便をかけたしまい大変申し訳ありません。</p> <p>ハレノヒサイクルステーションにつきましては、看板やステッカー等の表示により専用スペースであることをご案内しておりましたが、今回ご意見をいただいたことから、一般の自転車や原付バイクを停めてはいけないことがよりわかりやすくなるよう、新たに看板の設置や追加のステッカーの貼り付けを行います。</p> <p>また、守衛により、一般の自転車や原動機付自転車を止めようとする人への声掛け、既に停めてあった場合には別の駐輪場をご案内する用紙を貼り付けるなど、ハレノヒサイクル利用者以外の駐車に対して注意喚起を強化してまいります。</p> <p>ハレノヒサイクルは公共交通機関と連携することで非常に便利な移動手段であり、本市としても利用を推進しております。今後もより一層使いやすいサービスとなるよう改善を図ってまいりますので、引き続きご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p>	まちづくり政策課 資産活用課

令和6年9月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
9月27日	10月9日	<p>静浦～口野間の自転車での移動について 静浦～口野間は道幅が狭く、自動車、自転車に関わらず非常に危険な道路となっている認識です。(私自身、走行中にトラックに潰されそうになり、路肩に移動する中で自転車を廃車にするといったこともございました。) 静浦～口野間の中でも旧道を利用できる多比港～口野は比較的安全に移動することができますが、静浦漁港、獅子浜、江浦を安全に走行する方法は現時点では車の少ない深夜から早朝に通り抜ける以外にございません。 そこでご提案なのですが、もし、旧沼津市立静浦中学校を通り抜けすることができますと、獅子浜、江浦をスキップして口野の手前まで抜けることができるのではないかと考えておりました、ご検討いただけないかとご連絡いたしました。 本日、本能寺脇の道を旧沼津市立静浦中学校まで走行しました。 整った道とは申せませんが、安全には変えられないと思いますのでご検討頂けますと幸いです。</p>	<p>貴重なご意見をいただきありがとうございます。 本市では、歩行者と自転車による事故や海岸線をはじめとしたサイクリストの増加に対して、安全性の向上を第一に、道路や交通状況に応じた自転車通行空間の整備が必要と考え、自転車の車道通行が原則であるという観点のもと、沼津市自転車ネットワーク計画を策定し、安全で快適な自転車利用環境の整備を推進しております。 国道414号は、沼津市自転車ネットワークの計画路線ではあるものの、交通量が多い幹線道路で、幅員の狭い路線であることは認識しております。 ご意見については、道路管理者である静岡県にも伝え、現道に対する自転車と歩行者の安全確保について検討を依頼しました。</p> <p>また、通り抜けについてご提案いただきました旧沼津市立静浦中学校は、現在ロケ撮影の施設や一部倉庫として活用し、入口には侵入防止のため門を設置し施錠しています。 施設の防犯面や、周辺の急峻な道路状況など利用者の安全面の観点から、現状では旧沼津市立静浦中学校の開放の予定はございません。</p> <p>今後も、関係機関と連携し、安全・安心な自転車通行空間の確保について検討してまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願い致します。</p>	<p>建設デザイン 政策課 観光戦略課</p>

令和6年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
4月15日	4月25日	<p>沼津駅バス乗り場に関して マナーが悪い。特に年寄り。 並ぶラインがないので、特に年寄りが順番守らないで、割り込みしてくる。 他県から来た人は、きちんと並んでいます。 おかしい。 他の所では、「〇〇行きのバスはここ」と引いてあり、お年寄りもきちんと並んでいます。 バスの種類によって、乗車場所が違うのは知ってます。だからこそ引いた方が観光客にも分かりやすくして良いのではないですか？</p>	<p>ご意見をいただきありがとうございます。 この度は沼津駅南口バスターミナルをご利用いただくにあたり、ご不快な思いをさせてしまい申し訳ございませんでした。 ご意見にもございますとおり、沼津駅南口バスターミナルには、伊豆箱根バス、東海バスの2社が乗り入れているバス停があり、乗車位置が両社で異なるため、利用者の皆様がどちらに並べばよいのかわかりにくい状況になっていることから、バス停への待機列のライン標示を実施してまいりたいと考えております。 今後も誰もが使いやすいよう、バス利用環境の改善を図ってまいりますので、ご理解、ご協力をよろしく願いいたします。</p>	まちづくり政策課

令和6年3月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
3月29日	4月12日	<p>空港行き的高速バス 以前沼津-成田空港間的高速早朝バスがありました。早朝発の飛行機を間に合わせる唯一の公共交通機関でした。 最近三島-羽田空港間的高速夜行バスができて、国内線のみならず、国際線も大変便利になりました。しかし今回は沼津駅経由なしとのことで大変残念でした。沼津市として空港と公共交通機関をどのように考えてどのように推進を進めたいと思いますか？</p> <p>できれば、羽田空港、成田空港、静岡空港のアクセスを定期的に検証しながら進んで欲しいと思います。よろしくをお願いします。</p>	<p>日頃より公共交通をご利用いただきありがとうございます。</p> <p>沼津駅から成田空港行き的高速バスにつきましては、以前富士急静岡バス(株)にて運行をしていましたが2020年頃より廃止しております。 現在、コロナ禍が明け、高速バスの需要が回復傾向にあるため、バス事業者としても高速バスを再開したい考えである旨を伺っております。 その一方で、深刻なバスの運転手不足及びコロナ禍での廃車による車両不足、労働環境の改善の動きにより、減便や路線の廃止をせざるを得ない状況があることやバス事業者の経営環境が大変厳しいものとなっていることから、当市としましても、バス事業者と連携し、バス運転手の確保に向けたバス運転手現場体験会を実施するなど状況の改善に努めております。 今後につきましても、当市から空港へアクセスをする高速バスの再開ができるようバス事業者と当市とで連携を図り、引き続き利便性向上に努めてまいりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。</p>	まちづくり政策課

令和6年2月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
2月5日	2月8日	<p>高校生の自転車ヘルメット義務化について 去年から自転車ヘルメットが努力義務化されました。現在は努力義務なので強制ではありませんが、高校生は義務化するべきと提案します。 沼津市は高校生が多く、高校生の自転車が多く、学園通などはいつもヒヤヒヤして見えます。 高校生は運転もまだ未熟で危険運転も多く、体も完成しきっていないので一度事故になれば大変なことになります。大切な子どもの生命を守るため、沼津は高校生の自転車ヘルメットを義務化することを提案します。市内の高校に校則でヘルメットを義務化するようご指導ください。子どもの生命を守る都市沼津で、よろしくおねがいします。</p>	<p>自転車乗車時のヘルメット着用は、道路交通法の改正により令和5年4月1日から全年齢に対して努力義務となったことから、本市ではこれを契機として、より多くの市民に着用を促すべく、警察や交通安全協会など関係機関と連携を図りながら、幅広い世代への啓発や広報を実施しております。 また、高校生に対しましては、多くの生徒が通学時に自転車を利用することから、市内12校の高校で組織している「沼津市高校生自転車マナー向上委員会」において、自転車ヘルメットの積極的な着用をお願いしております。 今回ご提案のありました高校生の自転車ヘルメットの着用義務化につきましては、各高校の運営・経営方針などにより全校統一の指導は困難な状況です。 しかしながら、自転車乗車時にヘルメットを着用することは命を守る上で大変有効であるため、本市としましても着用率向上に取り組んでまいります。 今後とも交通安全の周知啓発に努めてまいりますので、ご理解、ご協力いただきますようお願いいたします。</p>	生活安心課

令和5年12月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
12月25日	1月18日	<p>JR東海道線(沼津行)減便について 全3件</p> <p>去る12月15日(金)に、JR各社より、令和6年3月ダイヤ改正に関するプレスリリースがありました。その中で、現在1日9往復乗り入れている、沼津からJR東日本管内に直通する列車が、7往復に減便のうえ、夕方時間帯(17時~19時)の直通便を10両編成から5両編成に変更する旨の発表がありました。現在沼津から東京方面の在来線は、熱海での乗り換えが必要であり、熱海では、階段、エスカレーター、エレベーターを使用した乗り換えが、必須となっています。</p> <p>2000年代始めまでは、毎時1本あった直通が、10便に減り、さらに現在は9便に減っており、さらに令和6年3月以降は7便に減りますが、交通弱者にとっては、ますます移動が不便になります。</p> <p>高齢化社会が進む中、公共交通機関を使わなければ移動できない人が、増えていく世の中で、神奈川県西部への移動がどんどん不便になり、このままだと、御殿場線特急「あさぎり」のように、東海道線直通列車も廃止されそうな勢いです。</p> <p>千葉県の京葉線では、同改正により夕方時間帯の快速を普通に格下げ、通勤快速の廃止となる事に対して、千葉市長や千葉県知事が遺憾の意を表明し、JR東日本に対し発表の撤回を求める声明を出し、千葉県、千葉市の意志を表しています。</p> <p>沼津市として、JR東海、東日本に対し利便性の低下に対して容認しているのでしょうか。</p> <p>沼津市内の公共交通は、バスはダイヤ改正のたびに減便、廃止、タクシーは運転手不足で公共施設で客待ちタクシーを拾おうとしてもほとんど居ない現状。</p> <p>鉄道の利便性が、これ以上低下する事が無い様に指導をお願いします。</p>	<p>この度のダイヤ改正について、JR東海から東海道線のJR東海とJR東日本をまたぐ直通列車の本数が減少となる旨の説明を受けました。</p> <p>直通列車の便数は減少しますが、乗継便としては確保され、また、熱海で乗り換えが必要となる2往復の列車につきましては、熱海駅で階段を使う必要はなく同じホームで乗り換え可能なダイヤとする旨を伺っております。</p> <p>この度いただいたご意見につきましては、鉄道を利用し沼津へ来訪くださる方々に影響する重要な内容と考え、JR東海へ伝えさせていただきました。</p> <p>市としても交通利便性の確保は大変重要であると認識しております。</p> <p>引き続きJR東海とは意見交換の場を設け、市からJR東海に対して要請を行いながら、利便性の維持・向上に取り組んでまいります。</p>	まちづくり政策課

令和5年8月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
8月16日	8月28日	<p>戸田、土肥間のデマンドタクシーの件 戸田土肥間のデマンドタクシーですが、現在3便のみになっています。 私は昼便で戸田や、土肥へ出ると17:00すぎまで便がないのが、非常に不便を感じています。以前あった15:00前後の便を設定して頂きたいと思い、メールしました。 どの便も予約制で予約が無ければ走らない訳ですから、無駄にはならないと思います。 乗務員さんも、タクシー営業も井田、西浦方面のデマンドタクシーもあるので、昼間は待機されていると思います。 また、フェリーの時間に合わせれば、戸田から清水、清水から戸田への動線も出来、利便性につながります。 さらに、舟山、伊豆市ですが小土肥の方々も利用しやすくなると思います。 是非前向きにご検討の程、宜しくお願いします。</p>	<p>日頃より、戸田・土肥線をご利用いただきありがとうございます。</p> <p>戸田・土肥線につきましては、令和2年度までは定期便として1日3便で運行しておりましたが、通院や買い物などに使える昼間の便の新設の要望があったことから、令和3年度に15時台の便を新設し、それまでの3便から4便に増便しました。しかし、新設した15時台の便の利用が著しく少なかったことから、令和4年度から利用実態に合わせた運行として、デマンド運行に切り替えるとともに、15時台の便を廃止して3便に戻した経緯がございます。</p> <p>また、駿河湾フェリーとの接続につきましては、令和5年度から駿河湾フェリー乗り場まで路線を延長し、駿河湾フェリーの第2便(土肥発12:00)と第4便(土肥発17:40)に接続して運行しております。</p> <p>今後につきましては、今年度の利用状況を把握し、戸田・土肥線のダイヤ、運行本数の変更や駿河湾フェリーの第2便と第4便以外の便との接続などについて検討してまいりますので、ご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。</p>	まちづくり政策課

令和5年5月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
5月1日	5月19日	<p>沼津駅南口②バス乗り場支柱の傾きについて 以前、他の市民の方から沼津駅北口に関する市民の声がありました。南口の管理もずさんです。 バス乗り場の、②番乗り場の支柱がだいぶ前から傾いておられます。 そのまま放置されれば、事故につながりかねないと思いますが、いつになっても改修される気配がありません。 ⑨番乗り場は、新設されたのに、既存の乗り場は放置プレイ。 ⑤番乗り場の屋根も外されたまま放置（こちらはビル風のため危険で撤去？）</p> <p>もう少し定期的に巡回する事と、修繕費から定期的な軽微な修繕を要望します。</p>	<p>②番乗り場の停留所標識支柱につきましては、未然に事故を防止するため、早急に対応いたします。</p> <p>⑤番乗り場の停留所屋根部分につきましては、過去に強風に伴い破損し、倒壊の恐れがあったことから撤去いたしました。屋根部分の再設置につきましては、今後の周辺整備の状況を踏まえつつ設置に向けて取り組むとともに、巡回についても強化いたしますので、ご理解、ご協力のほど、よろしくをお願いいたします。</p>	道路管理課

令和5年4月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
4月7日	4月19日	<p>西浦線の運行について 西浦線のダイヤ改正が先日あり、中身を見たところ午前中の江梨行きが木負農協止まりになりとても残念でした。木負農協より南の飲食店に行くことがありその際、非常に重宝していました。デマンド交通があると言っても乗り継ぐ以上、東海バスの直通よりは料金も高くなりますよね？またデマンド交通は東海バスのフリー切符等で乗ることも出来なくなるので以前より負担が大きくなってしまいます。</p> <p>またダイヤ改正を行うときはそちらの点も折り込んで考えていただけたらと思います。よろしく願います。</p>	<p>日頃より、路線バスをご利用いただき、ありがとうございます。</p> <p>西浦線のダイヤ改正につきましては、毎年実施している乗降調査の結果から各便の利用状況を確認し、運行を委託する東海バスと協議を実施しております。昨今の運転手不足に加え、令和4年12月に公布された「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」により、従来以上にバス運転手の休息時間の確保が求められることから、運行距離を短縮するなどして対応する必要があり、今回の運行計画となりました。</p> <p>これまでご利用いただいております皆様には、乗り継ぎにより定期券が利用できないことから料金が上がってしまい大変ご不便をおかけしております。</p> <p>今後につきましては、各バス会社で発行している定期券について、同じ行先であれば会社が違って利用することができるよう、共通化を各バス会社と検討するとともに、利用しやすい料金体系につきまして検討してまいります。</p> <p>今後も状況の改善に向け、バス事業者等と協議、検討してまいります。ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。</p>	まちづくり政策課
4月14日	4月26日	<p>3つ目ガードの自転車の乗り方について 3つ目ガードで自転車を乗る際、スピードを出して歩道を走る人がほとんどです。歩行者の間を、すりぬける様な運転が目立ちます。非常に危険です。自転車を降りて、歩いて行くか、歩行者専用道になりませんか。柵を設けるなど、安全に歩行できる様にしてください。3つ目ガード出たからは、車道を走行するようになりませんか。学生などがスピードを出して行くので危険です。ちなみに私は、自転車でツーリングを楽しんでいますが、できる限り車道を走っています。青いラインが多くなっています。</p>	<p>本市では、市街地における自転車事故や海岸線をはじめとしたサイクリストの増加に対して、安全性の向上を第一に、道路や交通状況に応じた自転車通行空間の整備が必要と考え、自転車の車道通行が原則であるという観点のもと、安全で快適な自転車利用環境の整備を推進しております。ご指摘のありました三つ目ガードのある学園通り(共栄町交差点)から三園橋交差点までの路線(歩道)につきましては、自転車と歩行者が混在して通行する自転車歩行者道と位置付けられており、三つ目ガード以南においては、視覚的分離により歩行者の安全を確保するため、色分けの路面標示による自転車と歩行者の通行空間が整備されております。ご意見について、道路管理者である静岡県にお伝えしたところ、自転車と歩行者の安全確保について検討することとなりました。</p> <p>また、三つ目ガードでの自転車利用者の危険運転につきましては、沼津警察署及び交通安全協会沼津地区支部と協議したところ、定期的なパトロールにより取り締まりを強化していくとのことでした。本市といたしましても、市SNS等により自転車の交通ルールやマナーについて周知し、交通安全意識の向上を図ってまいります。併せて、5月11日から始まる春の全国交通安全運動においては、街頭指導・広報により自転車利用者に対して注意喚起を行い、自転車の交通ルールの周知を進めてまいります。</p> <p>今後も、警察、交通安全協会沼津地区支部及び静岡県沼津土木事務所等の関係機関と連携し、安全・安心な通行空間のさらなる整備促進や自転車利用者の交通安全意識の向上を図ってまいりますので、ご理解ご協力をよろしくお願いいたします。</p>	生活安心課 建設デザイン 調整室

令和5年3月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
3月23日	4月7日	<p>沼津市自主運行バス西浦線2023年4月1日のダイヤ改正等全2件</p> <p>1.西浦線江梨行き最終の25分繰り上げによる、静浦地区の代替便について 江梨行き最終バスの25分繰り上げにより、静浦地区でのバス利用が大変不便となります。 なお、この便については、東海道線各方面からスムーズに乗り換えができる便となっています。 つきましては、沼津駅20時30分発→静浦地区方面止まりの運行を要望いたします。 また、このバスを運行した際に係るバス事業者様の車庫への回送時間の調査も併せてお願いいたします。</p> <p>2.土日祝ダイヤについて ①現在、西浦線では土日祝ダイヤにて江梨留車→木負農協への回送バスが木負農協08:21に接続し、運行しておりますが、ダイヤ改正後についても留車の入出庫の本数が合わず、木負農協へ回送し、そのまま実車運行していると思受けられず。 つきましては、江梨留車→沼津駅間を全区間実車で運行することを要望いたします。</p> <p>②西浦線は観光のお客様や、ハイキングへのお客様、車を持つことができない人々の重要な移動手段となっております。 そのため、土日祝日について多変混雑し、途中のバス停にて乗車ができないという事象が発生しています。 今回のダイヤ改正にて午前中1本となり混雑状況のさらなる悪化やバスを利用することへの難易度が上昇し、公共交通としての使命を果たせなくなると考えております。 つきましては、土日祝日や学校の長期休暇期間中など毎時2本以上を運行することを要望いたします。</p> <p>3.沼津駅(3)番線/パターンダイヤ化について 沼津市では通勤時間帯を除き15分間隔のパターンダイヤを目標としておりますが、下記の時間については特にダイヤの間隔が5分となりパターンダイヤとなっており、同一経路を5分間隔で運行し、非効率であります。また、2台のバスがほぼ同一の時刻を運行することにより、往路で遅延が発生し、復路に遅れが発生する可能性がございます。 つきましては、ダイヤの調整を行い、最低15分以上の間隔を保持するよう要望いたします。</p> <p>平日ダイヤ 12時55分多比行きの後、13時00分発木負農協行き 13時55分多比行きの後、14時00分発木負農協行き 16時00分木負農協行きの後、16時05分発多比行き 土日祝ダイヤ 14時25分多比行きの後、14時30分発江梨行き 16時00分木負農協行きの後、16時05分発多比行き</p>	<p>まず、最終便の繰り上げの背景ですが、令和4年12月に公布された「自動車運転者の労働時間等の改善のための基準」により、バス運転手の1日の休憩時間について、「8時間以上確保するもの」から、「最低でも9時間以上は確保しなければならないこと」等に変更となるため、労務管理面からこれまで以上に休憩時間を確保する必要が生じました。</p> <p>本市としましては、西浦線の乗降調査を行い、20:25沼津駅発の便の利用状況について把握しており、運行を委託している東海バスと何度も協議を重ねましたが、昨今の運転手不足に加え、今以上の休憩時間の確保が求められることから、最終便の時間を繰り上げて対応する必要があるとの説明を受け、やむなく承諾いたしました。</p> <p>20時以降の静浦方面行きのバスにつきましては、伊豆箱根バスが運行する20時15分沼津駅発長岡駅行きと21時沼津駅発多比行きのバスがございます。日頃より東海バスの最終便をご利用している方につきましては、ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解いただけますようお願いいたします。</p> <p>次に江梨から木負農協までの回送につきましては、現在江梨に留車しているバスのうち、土日祝日に限る1便のみを江梨から木負農協までの区間を回送し、木負農協発沼津駅行きで運行しております。運行主体である東海バスに確認いたしましたが、当該便については、最終便の繰り上げと同様に運転手の労働時間の都合上実車ではなく回送で対応しており、当該便の回送区間を実車で対応することは難しいとの回答がございました。</p> <p>また、西浦線の運行本数についてですが、こちらも何度も東海バスと協議を重ねてまいりましたが、昨今の運転手不足や休憩時間の確保のため、長距離路線である西浦線の運行を減便する必要があるとの説明を受け、今年度の西浦線の乗降調査の結果も踏まえた運行計画といたしました。</p> <p>市内でラブライブのイベントがある際には、東海バスが臨時便を運行して対応しておりますが、運転手不足により該当日の日中便のすべての便に対応ができないことから積み残しが生じているとの報告を受けております。</p> <p>現在、西浦線においては、沼津駅から木負農協までの区間を最低毎時1本は運行し、沼津駅から多比までの区間については、伊豆箱根バスの運行する路線を合わせて毎時3～4本を運行しております。今後においても各事業者と協議をしながら、現在の運行は維持しつつ、状況の改善を図ってまいります。</p> <p>最後にパターンダイヤ化につきましては、各バス事業者と協議を重ね、令和5年4月1日から沼津駅南口3番乗り場(西浦・伊豆長岡駅方面)の日中便について、15分以内でバスを運行することができるようにパターンダイヤ化いたします。静浦・西浦方面行のバスについては、静浦小中一貫学校と長井崎小中一貫学校の児童生徒が通学に利用していることから、学校の開始及び終了時間を考慮しつつ、各バス事業者の他路線との調整を図っているため、5分間隔で発車するバスが生じますが、15分以上利用者の方を待たせることがないようなダイヤ編成としております。</p> <p>運行本数を確保するためには、バス事業者の乗務員確保が必要であり、その対策としまして、静岡県、近隣市町の自治体、バス事業者と連携して対策に関する協議を継続していきます。また、各バス会社で発行している定期券について、同じ行先であれば会社が違っても利用することができるよう、定期券の共通化につきましても、現在、各バス会社と協議・検討を行っております。</p> <p>今後も状況の改善に向け、関係各社と協議・検討してまいります。 ご不便をおかけすることとなりますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。</p>	まちづくり政策課

令和4年8月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対応	担当課
8月2日	8月16日	<p>沼津市自主運行バスの積み残し</p> <p>ラブライブサンシャインのAqoursメンバーの誕生日の日など、作品内の特別な日などに東海バス西浦線が満員となり、沼津駅方面ではマリパーク停留所から先の地区で乗車出来ない状況をよく見ます。</p> <p>観光客どころか地元住民の方もバスに乗車出来ない状況がよく発生するのは考え物であると思います。</p> <p>最近の情勢の中運行本数を増やすのは難しいかとは存じますが、バスの運行本数の見直し、または混雑が予想される日には大型車両での運行や臨時にバスを運行いただくことなどご検討いただきたいです。</p>	<p>ラブライブサンシャインのAqoursメンバーの誕生日や関連イベントが開催される日においては、東海バスの西浦線が満員により、バス停で待っている方が乗車できない状況が生じていることについて東海バスに確認いたしました。</p> <p>東海バスでは大型車両を保有しておらず、また運転手不足により、通常運行以上に臨時バスや増便対応などを行うことが大変難しい状況であるとのことでした。</p> <p>しかし、観光客の皆様だけでなく日頃から利用いただいている地元住民の方がバスを利用する機会を逸してしまうことは、バス離れを誘発しかねない問題であると認識しております。</p> <p>当市としましても、沼津市地域公共交通計画に基づき、利用者の皆様の利便性向上や乗務員確保に向けた対策など、状況の改善に向けてバス事業者と協議、検討してまいります。</p> <p>ご不便をおかけしておりますが、ご理解、ご協力をお願いいたします。</p>	まちづくり政策課

令和4年7月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
7月28日	8月19日	<p>あまねガードの自転車について あまねガードの人通りが少ない側を毎日歩きますが、前が見えにくいカーブなどすごいスピードで走ってくる自転車がいて、特に子供のことは見えにくくヒヤヒヤしています。 歩きタバコの自転車もいますし、危ないです。 目に見えやすいように防犯カメラで注意喚起など、対策をお願いしたいです。 事故が心配です。 あまねガードにたびたび吐瀉物があったり、このご時世もありますのに、大変不衛生で、朝から気持ちが悪いです。上からもよくわからない水がポタポタ落ちてきて、体にあったりします。 とても駅前通路とは思えません。 また、子供が第一小に通っていますが、面談などに行くと、階段はゴミや埃だらけ、不衛生な環境で勉強している子供達がいたたまれません。 どこもそんな状況でしょうか。 先生や子供達は掃除の時間もないでしょうから、専門の掃除の方を雇用し、お願いするのが良いのではないかと思います。 より良い環境で学習が出来ますように、検討をお願いいたします。</p>	<p>日頃より、本市交通安全活動及び学校運営に御理解をいただき、ありがとうございます。</p> <p>①ガード内自転車の通行について 沼津警察署に相談したところ、警察としても同ガードは交通安全における課題がある危険箇所として認識しており、定期的なパトロールにより、取締まりを強化しているとのことでした。今後も定期的なパトロールを実施し、違反する自転車走行者の取締まりを強化継続していくとのことでした。 また、本市といたしましても、9月27日に秋の全国交通安全運動の一環として、同ガードで街頭指導の実施を予定しております。その際に、自転車走行者に対して注意喚起を行い、交通ルールの周知をいたします。 また、市SNSを通じて、あまねガードの自転車通行ルールの周知及び注意喚起を行いました。 今後も警察及び道路管理者と連携し、同ガードの自転車走行者への注意喚起をしてまいりますので、御理解、御協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>②ガード内の施設管理について 同ガードの管理者である静岡県沼津土木事務所にお伝えしたところ、ガード内につきましては、委託業者による清掃等の実施により施設管理を行っておりますが、不衛生な汚れ等につきましては、関係する機関と連携を図り対応していくとのことでした。また、お気づきの際は、お手数ですが、沼津土木事務所 維持調査課(055-920-2120)または、沼津市道路管理課(055-934-4788)まで御連絡を頂けるよう御協力をお願いいたします。 また、ガード上からの不明水につきましては、まずは市の方で現状確認し、その結果を、沼津土木事務所 維持調査課に報告した上で、対策の有無について、調整してまいります。</p> <p>③第一小学校の衛生面の管理について 小学校においては、自らが学習する環境を自ら整えることで、モノや環境を大切にすることを涵養する教育上の観点から、新型コロナウイルス等の感染防止に十分配慮しながら児童が清掃を行い、教職員がサポートしております。 第一小学校においては、清掃は原則として毎週月・水・金曜日に行うこととしておりますが、学校行事の都合上、実施日が異なる場合があります。 清掃の実施の際には、丁寧な清掃を心掛けるよう児童に指導しておりますが、児童の過剰な負担とならない様に配慮しながら引き続き指導を行ってまいりますので、御理解のほどよろしくお願いいたします。</p>	生活安心課 学校教育課 学校管理課

令和4年6月分「市民の声」

受付日	完了日	件名・内容	対 応	担当課
6月10日	6月22日	<p>タクシー等の高齢者定額利用サービスの検討・実施 昨日(6/8)ニュースで「タクシー等の高齢者定額利用」の実証試験が静岡市で行われていることについて知りましたが、沼津市においても検討・実施をお願いしたいと思います。</p> <p>私もいずれ運転免許証(以下、免許)の返納をしなければならない高齢者ですが、その後の生活に不安を感じております。日用品も含め買い物は郊外型ショッピングセンターが主体となっていること、通院などの頻度が増していくであろうこと、ちょっとした荷物を持ち運びも体力的に大変さが増しつつあることなど先々のことを思うと心配になります。バスなどの交通手段の充実もありがたいのですが、ドアツードアの車に勝るものはなく天気の悪い日、暑さ・寒さを考えればなおさらといえます。こうした中、定額で恒常的かつ公にタクシーが利用できたならば免許返納後の不安やストレスから相当解放されると期待されるところです。</p> <p>現在、沼津市においては免許返納後、一定額の補助をいただいただけと認識していますが、一時的なものに過ぎず先々の生活に十分とは言い難いと思料します。社会安全の観点からも恒久的な高齢者福祉の充実に寄与するであろう本取り組みについてご検討をお願いします。</p>	<p>ご提案をいただきました「タクシー等の高齢者定額利用の実証実験」につきましては、当市としましては、タクシーの新たな活用の取組のひとつであると認識しており、タクシーの稼働率が低い平日の昼間の時間帯を活用した取組であり、注目しております。</p> <p>本取組は高齢者等の利便性向上に繋がる一方で、バスや他のタクシー事業者など、他の公共交通機関への影響を懸念する声も伺っております。</p> <p>今後、様々な観点を踏まえ、公共交通協議会作業部会の場において、公共交通事業者と議論してまいります。</p> <p>また、当市では、「沼津市地域公共交通計画」にて、路線バスによるサービスが十分に行き届いていない地域や時間帯において、機動性のあるタクシー車両を用いた輸送サービスを検討するなど、多様なニーズに対応したタクシーの活用を位置付けており、移動に不安を抱えている市民の皆様のニーズに寄り添った新たなタクシーの活用について検討しております。</p> <p>今後も、市民の皆様のご意見を伺いながら、誰もが安心して移動できるサービスを提供できるよう、努めてまいります。</p>	まちづくり政策課
6月30日	7月15日	<p>沼津市自主運行バス西浦線 1.沼津市立病院へのアクセス確保のための直通運転について 現在、西浦線は沼津駅南口より先、富士急シティバス江原公園経由沼津市立病院線に直通運転しておりますが、下記の便の経路地の変更等、要望します。 (1).江梨07:11発(休校日07:24発)→藤井原08:16→沼津駅08:31着、08:40発→直通 (2).沼津駅07:50発→東桃郷循環→藤井原08:12→沼津駅08:34着、08:45発→直通 この2便においては藤井原より沼津市立病院まで約5分差で同一の経路を運行しており、どちらか1便は小屋敷経由→ららぽーと沼津経由に変更の対応をお願い致します。</p> <p>2.土日祝ダイヤの18時台の運行について 2022年4月1日の改正により、 土日祝 17時 25分 50分 19時 25分 となり17時50分から次のバスまで1時間30分空き大変不便です。 つきましては18時台の増便をお願い致します。</p>	<p>本市では、「沼津市地域公共交通計画」に基づき、利便性向上による利用促進を図ることを目的に、市内の路線全体を見直し、持続可能な移動手段を確保するため、随時バス事業者と協議をしながら皆様が利用しやすい環境づくりに努めております。</p> <p>ご意見を頂戴した藤井原から沼津市立病院までの便につきましては、運行しているバス事業者が異なっていることから調整が図られておらず、現状のダイヤ・経路となっております。このため、今年度待ち時間の平準化等も含め、バス事業者とダイヤの見直しについて協議をしております。なお、小屋敷経由ららぽーと行への経路変更につきましては、バス事業者が利用状況を踏まえた上で経路を決定していることから、運行しているバス事業者に要望として丁寧に伝えてまいります。</p> <p>また、西浦線の土日祝日のダイヤにつきましても、全体のダイヤを調整しながら、空き時間の短縮についてバス事業者と見直しに向けた協議をしております。</p> <p>今後ともより多くの方々にバスをご利用いただけるよう利便性の向上に向け、バス事業者とともに公共交通の改善に取り組んでまいりますので、ご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。</p>	まちづくり政策課